

平成29年度の取組状況

ISO14001は、企業や自治体などの組織がさまざまな活動を行うときに、環境に与える影響をできるだけ少なくするために継続的に改善していく仕組み(マネジメントシステム)を国際的に標準化した規格です。平成29年度のISO14001の取組状況は、環境法令等の遵守の他、以下の項目を実施しました。実施状況は以下のとおりです。

発生源の区分	環境目標	実施状況
順守義務	環境法令等（排出ガス等の公害防止基準値についてはより厳しい自主規制運用値を含む）の遵守【詳細は環境測定情報参照】	達成
著しい環境側面	可燃ごみを焼却することで生じる余熱を近隣施設に供給することによりCO ₂ の削減を図る。	未達成 (削減量692t)
	雑用コンプレッサーの更新	実施
	照明をLED管に交換(18本/月)	達成 (297本/年)
	クレーン制御室・電気室空調設備更新	実施
	シートシャッターの設置検討	実施
	不燃・粗大ごみ処理施設ランニングコスト削減計画作成	実施
	照明のLED化計画の作成	実施
利害関係者の ニーズ及び期待	一般家庭の粗大ごみ持込の日曜日受付の実施（毎月第4日曜日）	達成 (年831件)
	施設見学会の実施（10回/年）	達成(年12回)
	地域住民や関係団体との協働による地域交流事業（1回/年） (たまかんフェスタ) 約1,250名の来場者	年1回実施 (10月15日)
	地元自治会等を対象とした勉強会の実施	実施
	手作りタイルの作成（100枚/年）	実施 (134枚/年)
内部・外部の課題	事業系一般廃棄物の内容物検査(年6回)	達成 (9回/年)
	地球温暖化対策報告書の作成	実施
	HPの更新	実施
	環境報告書の作成	実施

平成28年度の取組状況

ISO14001は、企業や自治体などの組織がさまざまな活動を行うときに、環境に与える影響をできるだけ少なくするために継続的に改善していく仕組み(マネジメントシステム)を国際的に標準化した規格です。平成28年度のISO14001の取組状況は、環境法令等の遵守の他、以下の項目を実施しました。実施状況は以下のとおりです。

環境目的	環境目標	実施状況
環境法令等の遵守	環境法令等（排出ガス等の公害防止基準値についてはより厳しい自主規制運用値を含む）の遵守【詳細は環境測定情報参照】	達成
地球温暖化対策 省エネ省資源	可燃ごみを焼却することで生じる余熱を近隣施設に供給することによりCO ₂ の削減を図る。	達成 (削減量764t)
	送電及び機器更新によるCO ₂ の削減計画	実施 (13.4%削減)
	金属・小型家電売却額の増加	実施(約17万→約70万)
	照明をLED管に交換(18本/月)	達成 (241本/年)
	地球温暖化対策報告書制度を利用し、エネルギー使用量の把握を行うことで、CO ₂ 削減を図る。	達成
	事業系一般廃棄物の内容物検査	達成(年6回)
	ステンレスと純銅物の回収	達成(5.6t約25万円)
	緑のカーテンの設置	達成
	照明の省エネ	実施
地域におけるサービスの向上	一般家庭の粗大ごみ持込の日曜日受付の実施（毎月第4日曜日）	達成 (年882件)
環境意識の高揚 開かれた清掃工場	組合主催見学会の実施（10回/年）	達成(年12回)
	地域住民や関係団体との協働による地域交流事業（1回/年） (たまかんフェスタ) 約2000名の来場者	年1回実施 (10月16日)
	地域連携事業(唐木田クリーンアップ作戦)	実施
	HPの更新	実施
	見学者対応の充実	実施
	エコにこブログの更新（14回/月）	毎月実施
	ツイッターによる累計4000カウント達成/年度	達成 4003カウント
	環境報告書の作成	発行実施

平成27年度の取組状況

ISO14001は、企業や自治体などの組織がさまざまな活動を行うときに、環境に与える影響をできるだけ少なくするために継続的に改善していく仕組み(マネジメントシステム)を国際的に標準化した規格です。平成27年度のISO14001の取組状況は、環境法令等の遵守の他、以下の項目を実施しました。実施状況は以下のとおりです。

環境目的	環境目標	実施状況
環境法令等の遵守	環境法令等（排出ガス等の公害防止基準値についてはより厳しい自主規制運用値を含む）の遵守【詳細は環境測定情報参照】	不適合1件
地球温暖化対策 省エネ省資源	可燃ごみを焼却することで生じる余熱を近隣施設に供給することによりCO ₂ の削減を図る。	達成 (削減量645t)
	地球温暖化対策報告書制度を利用し、エネルギー使用量を把握しながら、CO ₂ の削減を図る。	実施
	長寿命化計画に基づき発電効率向上やCO ₂ 削減に配慮した機器更新を計画的に行い、CO ₂ を削減する。	実施
	金属・小型家電(多摩市)を破砕により減容化し、資源回収できるような設備の改造を検討する。	実施
	埋立残渣(不燃残渣)を資源化し、年間の搬出量を0tとする。	達成
	事業系一般廃棄物の内容物検査を実施する。(4回/年)	達成(年4回)
	焼却棟の蛍光管をLEDに交換し省エネ・省資源を図るため、機種や設置場所の検討を行う。	実施 (110本試行)
	一般持込み、粗大物委託搬入、不適物選別より出た不燃性不適物からステンレス、純銅物を選別回収する。	実施
管理棟電力の省エネのため電力計の設置を検討する。	実施	
地域におけるサービスの向上	一般家庭の粗大ごみ持込の日曜日受付の実施(毎月第4日曜日)	達成 (年958件)
環境意識の高揚 開かれた清掃工場	施設見学会の実施(8回/年)	達成(年12回)
	見学者対応の充実(総務課職員による説明10回/年)	達成(年16回)
	地域住民や関係団体との協働による地域交流事業(1回/年) (たまかんフェスタ) 約2000名の来場者	年1回実施 (10月18日)
	地域住民や関係団体と実行委員会を組織し唐木田クリーンアップ作戦を実施	実施 (12月28日)
	多摩清掃工場周辺クリーンアップ作戦(路上清掃活動)(1回/月)	実施
	リサイクル陶芸体験教室の実施(12回/年)	年21回実施
	エコにこブログの更新(13回/月)	毎月実施
	ツイッターによる累計3000カウント達成	達成 (3016カウント)
	環境報告書の作成(1回/年)	実施
ホームページの環境測定・放射能等測定結果の更新(3回/月)	毎月実施	